

■「給与所得者の保険料控除申告書」の記入方法 ~適用制度が「新制度」で個人年金保険料控除がある場合~

生命保険料控除を受けるために、「給与所得者の保険料控除申告書」（以下、「申告書」といいます）にて年末調整を行なっていただく必要があります。以下、①②③④の順に内容をご確認いただき申告書にご記入ください。

生命保険料控除証明書

平成〇〇年生命保険料控除証明書<個人年金・一般・介護医療用>

ご契約者 若葉 太郎 様 適用制度: 新制度

年金受取人 若葉 太郎 様 年金受取人生年月日 昭和45年 8月24日

保険証券番号 99-999999 年金種類 確定年金 年金支払期間 10年

契約日 平成24年 1月 1日 払込方法 年12回払 年金支払開始日 平成52年 1月 1日 保険料払込期間 28年

平成〇〇年〇〇月分までのお払込額を下記のとおり証明いたします。

| | | | | | | | |
|-----|--------------|------------|-------------|-------------|--------------|--------------|---|
| 新制度 | 年金 | 個人年金保険料(a) | 円 | 配当金(相当額)(b) | 円 | 個人年金証明額(a-b) | 円 |
| | 一般 | 一般生命保険料(c) | 円 | 配当金(相当額)(d) | 円 | 一般証明額(c-d) | 円 |
| | 介護医療 | 介護医療保険料(e) | 円 | 配当金(相当額)(f) | 円 | 介護医療証明額(e-f) | 円 |
| 新制度 | 年間個人年金保険料(A) | 円 | 配当金(相当額)(イ) | 円 | 個人年金申告額(A-イ) | 円 | |
| 新制度 | 年間一般生命保険料(ウ) | 円 | 配当金(相当額)(エ) | 円 | 一般申告額(ウ-エ) | 円 | |
| 新制度 | 年間介護医療保険料(オ) | 円 | 配当金(相当額)(カ) | 円 | 介護医療申告額(オ-カ) | 円 | |

証明日 平成〇〇年〇〇月〇〇日 明治安田生命保険相互会社

2

「新制度の年金」の申告額の記入

申告書の「個人年金保険料」の枠に記入します。申告書の「新・旧の区分」欄には「新制度の年金」であれば「新」に○印をし、申告額を転記します。

2

「新制度の一般」の申告額の記入

申告書の「一般の生命保険料」の枠に記入します。申告書の「新・旧の区分」欄には「新制度の一般」であれば「新」に○印をし、申告額を転記します。

2

「新制度の介護医療」の申告額の記入

申告書の「介護医療保険料」の枠に記入します。「新制度の介護医療」の申告額を転記します。

1

保険会社名・保険種類等の項目の記入

控除証明書に記載されている各項目を、申告書に転記します。

給与所得者の保険料控除申告書

◆給与所得者の保険料控除申告書◆

| 区分 | 保険会社等の名称 | 保険等の種類 | 保険期間又は年金支払期間 | 保険等の契約者の氏名 | 保険金等の受取人 | | 新・旧の区分 | あなたが本年中に支払った保険料等の金額(分配を受けた剰余金等の控除後の金額)(a) | 給与の支払者の確認印 |
|--------------------|----------|--------------------|--------------|------------------------------|--|------------------|--------|---|------------|
| | | | | | 氏名 | あなたの続柄 | | | |
| 生命保険料控除 | 明治安田生命 | 確定年金 | 10年 | 若葉 太郎 | 若葉 太郎 | 本人 | 新・旧 | 24,000 | |
| | | | | | | | 新・旧 | | |
| | | | | | | | 新・旧 | | |
| | | | | | | | 新・旧 | | |
| | | | | | | | 新・旧 | | |
| 介護医療保険料 | 明治安田生命 | 確定年金 | 10年 | 若葉 太郎 | 若葉 太郎 | 本人 | | 12,000 | |
| | | | | | | | | | |
| 個人年金保険料 | 明治安田生命 | 確定年金 | 10年 | 若葉 太郎 | 若葉 太郎 | 本人 | 新・旧 | 120,000 | |
| | | | | | | | 新・旧 | | |
| (a)のうち新保険料等の金額の合計額 | | A | 24,000 | 円 | Aの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額(最高40,000円) | | ① | 22,000 | 円 |
| (a)のうち旧保険料等の金額の合計額 | | B | | 円 | Bの金額を下計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額(最高50,000円) | | ② | | 円 |
| (a)の金額の合計額 | | C | 12,000 | 円 | Cの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額(最高40,000円) | | ③ | 12,000 | 円 |
| (a)のうち新保険料等の金額の合計額 | | D | 120,000 | 円 | Dの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額(最高40,000円) | | ④ | 40,000 | 円 |
| (a)のうち旧保険料等の金額の合計額 | | E | | 円 | Eの金額を下計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額(最高50,000円) | | ⑤ | | 円 |
| 計算法Ⅰ(新保険料等) | | 計算法Ⅱ(旧保険料等) | | 生命保険料控除額計(①+③+⑤)(最高120,000円) | | | 74,000 | 円 | |
| A、C又はDの金額 | | 控除額の計算式 | | B又はEの金額 | | 控除額の計算式 | | | |
| 20,000円以下 | | A、C又はDの全額 | | 25,000円以下 | | B又はEの全額 | | | |
| 20,001円から40,000円まで | | A、C又はD×1/2+10,000円 | | 25,001円から50,000円まで | | B又はE×1/2+12,500円 | | | |
| 40,001円から80,000円まで | | A、C又はD×1/4+20,000円 | | 50,001円から100,000円まで | | B又はE×1/4+25,000円 | | | |
| 80,001円以上 | | 一律に40,000円 | | 100,001円以上 | | 一律50,000円 | | | |

3

各区分ごとの控除額の算出

- <1>各区分の金額を所定の計算式に当てはめ控除額を算出します(注)。
- <2>算出した「新の控除額」をそれぞれ記入します。
- <3>「新の控除額」の金額を記入します。

4

生命保険料控除額の算出

- ③<3>で記入した各区分ごとの控除額の合計額を記入します(注)。

(注)「各区分の控除額」および「各区分の控除額を合計した生命保険料控除額」には、それぞれ限度額があります。ご留意ください。

※本内容は、平成25年8月時点の法令等に基づき記載しています。また、掲載している「給与所得者の保険料控除申告書」は、平成25年8月時点の国税庁ホームページに掲載されている「給与所得者の保険料控除申告書」イメージに基づいているものです。お客さまのご勤務先によってはレイアウトや記入項目等が異なることがあります。